

針ヶ谷歩道橋の撤去と信号設置が決定！

地元4自治会(針ヶ谷一丁目自治会、針ヶ谷一丁目天神会、針ヶ谷二丁目自治協力会、針ヶ谷三丁目自治協力会)から清水市長に、針ヶ谷歩道橋の撤去と信号設置の要望書が提出されていた。市は、解体工事の設計済、解体工事の予算計上など進めてきたが、この度、埼玉県公安委員会において信号設置が承認された。通学路であり見通しも悪く、車いすは歩道の通行が困難な状況であった。今後は、市と県、自治会、学校など関係者の協議の上で、事業完成を目指す。



水中ホッケー日本オープン大会開催

皆さん、水中ホッケーというスポーツをご存じでしょうか。英国は発祥のスポーツで、シュノーケルとフィンを着用し、約1.3kgのパックをスティックで奪い合いゴールを競う。25メートルプールに6人対6人、15分ハーフが基本。さいたま市を拠点とする「マハロットさいたま」は昨年10月開催の日本選手権で優勝している強豪チームであり、この度の日本オープンでも優勝した。全国規模の大会が初めて本市沼影市民プールにて開催された。チームには市の職員も所属している。練習場の確保が課題となっているが、マイナースポーツこそ支援が必要であり、応援していきたい。



小柳よしふみ地域活動

夏はお祭りだ！

<p>見沼の自然を守る ボランティア活動</p>	<p>浦和おどり</p>	<p>神輿常盤</p>	<p>神輿前地三</p>
<p>地域のごみゼロキャンペーン 市民清掃活動</p>	<p>神輿大和</p>	<p>まつり見守り</p>	<p>神輿岸町</p>

ご意見・ご要望をお聞かせください

お名前 TEL

ご住所



「後援会イベントでハイ、チーズ！」

市政へのご要望・ご質問は

小柳よしふみ

事務所

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F

TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233

E-mail info@koyanagi.jp

ホームページ http://koyanagi.jp/

ブログ http://ameblo.jp/y-koyanagi/



第48回 市政報告会

北浦和フイーンズ 伊勢丹3階

入場無料

zoom
オンライン
参加可

日 時: 令和5年 **8月27日** (日)
18:30~19:45

会 場: 北浦和カルタスホール
第1会議室(北浦和1-7-1)



こやなぎ

小柳よしふみ

小柳よしふみ

検索

市政レポート
2023.8 vol.56

小柳よしふみ 事務所 〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233
E-mail info@koyanagi.jp ホームページ http://koyanagi.jp/ ブログ http://ameblo.jp/y-koyanagi/

さいたま市議会 新任期が本格スタート

～市民が将来に希望を持てる市政運営を～

暑さ厳しき折、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。浦和まつりの音楽パレードは猛暑のために中止となりました。夏の行事の在り方も再考する必要性を感じる暑さです。皆さまには、暑さ対策に十分に配慮してお過ごしいただきたく思っております。

また、本年は埼玉県知事選挙の年です。すでに結果は出ているはずですが、本レポート作成時点(8月1日現在)では、期日前投票が前回を下回っています。前回比-0.17ポイント、9,655人減ということですが、貴重な1票をしっかりと行使して、将来を考える機会にさせていただけたらと願っております。

さて、今任期最初の定例会である6月定例会は、36件の議案を可決承認し、6月30日に閉会しました。詳細は本レポートにてご報告の通りですが、市民が将来に希望を持てる市政運営となるよう、真摯に取り組んでまいります。新たな特別委員会が設置され、小柳よしふみは「市庁舎等整備検討特別委員会」、「超高齢社会に向けた公共交通の在り方検討特別委員会」に所属いたします。前者は、現在基本設計に入っている新庁舎や現庁舎の跡地利用について鋭意検討します。後者は、超高齢社会を迎える中、どのように市民の移動手段を確保していくのかという課題に、大局的な視点で議論をいたします。さらに、政策条例のプロジェクトチームが議会に設置され、小柳よしふみは会長職務代行者ということで運営の中心として取り組むことになりました(詳細中面)。市民の声を反映した政策立案に、積極的に取り組んでまいります。

最後になりますが、まだまだ夏の暑さが続きます。体調管理によりお気を付けいただき、皆さまにとりまして、有意義な夏となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

- 昭和40年(1965年)8月27日生まれ A型
- 浦和市立高砂小、岸中、県立浦和高、慶應義塾大商学部卒業。
- 埼玉銀行を経て、警備会社を経営。平成23年よりさいたま市議会議員(浦和区)。
- 平成27年(2期目)、平成31年(3期目)、令和5年(4期目)浦和区にて当選。
- 文教委員会、市庁舎等整備検討特別委員会、超高齢社会に向けた公共交通の在り方検討特別委員会
- 地域政党さいたま未来プロジェクト代表。



議会ごとに市政レポート発行(vol.56)
市政報告会開催(47回) 継続中！

TOPICS

1 新教育長に竹居秀子氏が就任

細田前教育長に代わり、竹居秀子氏の新教育長への就任が議決された。同氏は中学校長や教育委員会では指導1課2課、生涯学習部長などを歴任。学力だけでなく、学校施設の有効活用、不登校児童生徒の増加問題、教職員の職場環境や資質の向上など、山積する課題への取り組みに期待したい。



2 政令市20周年記念 花火大会は10月14日開催

政令指定都市移行20周年を記念する花火大会が桜区荒川総合運動公園にて開催する。恒例の市内花火大会は、大和田公園7月30日、大間木公園8月11日、岩槻文化公園8月19日に、それぞれ4年ぶりに有観客での開催。



3 さいたま市LINE 公式アカウントがより便利に

平成29年1月から始まったさいたま市公式LINEは、今後は欲しい分野の情報のみを受信可能となる。「育児・子育て」「ひとり親家庭」「高齢」「障害」「スポーツ」「まつり」等12の分野の設定が可能。設定登録受付中。8月10日より配信開始。



本事業 HP

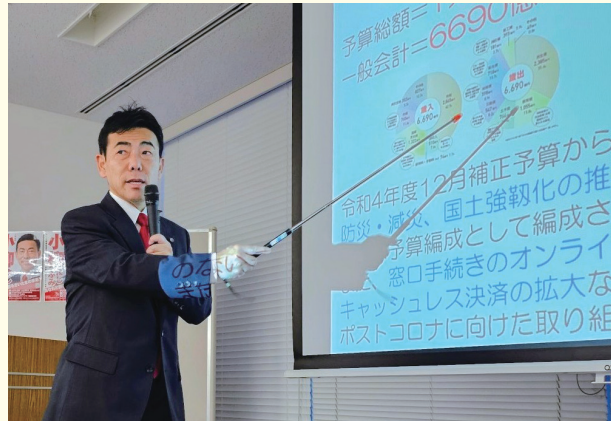
4 令和6年二十歳の集いは 1月8日開催

二十歳の集い(旧称:成人式)は、令和6年1月8日(月・祝)に12時開場、13時開会で開催される。当日来場できない方のためにネットでライブ配信を予定している。詳細は今後実行委員会で決定。



6月定例会より

6月7日に開会した今任期最初の6月定例会は、議案36件が可決されるなどし6月30日に閉会した。針ヶ谷小学校等の小中学校のリフレッシュ工事や市民会館うらわの移転に関する財産取得、新教育長の任命に対する同意議案のほか、補正予算の議案審査が行われた。小柳は、文教委員会のほか「市庁舎等整備検討特別委員会」、「超高齢社会に向けた公共交通の在り方検討特別委員会」の設置に伴い、所属となる。また、議員提出議案となる政策条例の立案に関する調査審議をする政策条例検討PT(プロジェクトチーム)が発足した。会長は神坂副議長が務め、小柳は会長職務代行者ということで会議の運営に携わる。



補正予算の主な内容

●太陽光発電施設の設置促進のための事業者支援	計133,529千円
●マイナポイント申請手続きの延長	計125,206千円
●新生児1人当たり1万円給付事業	計100,000千円
●エネルギー・食品等物価高騰対策	【繰越明許費】
●子ども食堂、多世代交流会食、食品配布事業への支援	5,900千円
●低所得ひとり親家庭への給付金支給	32,001千円
●中小企業等の省エネ設備への更新補助	304,707千円
●入所系社会福祉施設に対する水道料金の減免	141,683千円
●工期内の急激な物価高騰等に対する工事請負金額の変更	計628,969千円

政策条例プロジェクトチームが発足

今回の検討テーマは、「インターネット上の誹謗中傷等対策に関する条例(仮称)」。

芸能人などがネット上で誹謗中傷される事案が目につくが、その影響は子ども世代にも及んでおり、大きな社会問題となっている。市としてできる取り組みを検討し、来春までの成立を目的に議論を進める。児童生徒から意見聴取したり、現在の市の取り組みや他市の先進事例も参考にしながら、議論を進める。市民意見を聴取するパブリックコメントも実施する予定であり、多くの皆さんで議論し、有益なものにしていきたい。



文教委員会から

メタバース空間を使った不登校児童生徒支援！

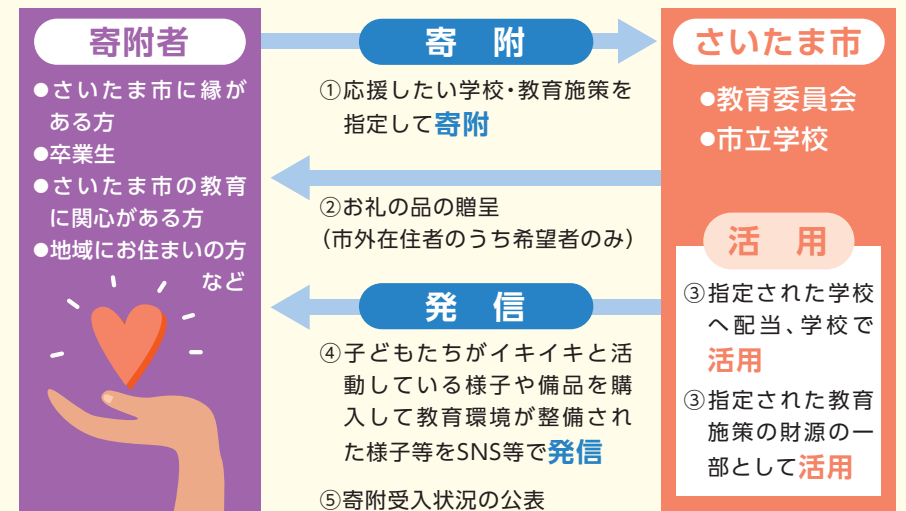
ICT技術を活用した新たな取り組みである。メタバースとは、インターネット上に構築された仮想空間のこと。利用者は、空間内でアバターと呼ばれる分身を操作して、他の参加者と交流する仕組みとなっている。児童生徒は、自分のペースで、学習内容や学習の仕方を選んで学んだり、専用のプライベートルームでの相談が可能になる。

これまでは、学校の授業にどうやって参加させるのかを中心に考えてきたが、無理があるケースも多かった。全く違った発想の事業であり、子どもたち世代にはより効果が期待される事業として、注目していきたい。

「さいたま MY SCHOOL ファンド」を実施
～皆さんの好きな学校や施策を応援できます！～

さいたま市『ふるさと応援』寄附の一つとして、寄附者が応援したい学校や教育施策を指定して、寄附による応援ができる。ふるさと納税ポータルサイトや本市へ直接の申し込みとなる。

「学校支援型」は、寄附者が応援したい学校を指定すると、該当校に寄附金額と同額が予算配当され、学校が備品又は消耗品を購入する。「事業応援型」は、寄附者が指定した教育施策の事業費の一部として寄附金を充当する。パソコン整備の事業や不登校児童生徒支援、教職員研修、部活の地域移行など、7事業から選ぶことができる。



さいたま国際芸術祭2023は 10月7日 開会！



プロデューサー：芹沢高志氏、ディレクター：現代アートチーム 目[mé]の体制で準備が進んでいる。

テーマは「わたしたち」。アートプロジェクトの他に市民プロジェクトもある。会期は、令和5年10月7日(土)～12月10日(日)。会場は、うらわ美術館、県立近代美術館、文化センター、旧市民会館おおみや、盆栽美術館、岩槻人形会館ほか。

●1 Dayチケット

さいたま市民：1,500円(前売り1,000円)

●フリーパスチケット

さいたま市民：3,500円(前売り2,500円)

チケットの購入や詳細は、公式HPをご確認ください。

さいたまマラソンは 2月12日 開催！



国際マラソンから市民マラソンとなって再スタートする。大会アンバサダーに野口みずきさんをお迎えして令和6年2月12日(月・祝)開催。定員は14,000人、エントリー料15,000円で、現在参加者募集中。18歳以上(高校生除く)制限時間で完走できる方が参加資格者。マラソンエントリー者は、大会オリジナルTシャツの特典がある。さいたま市民・越谷市民優先予約は終了。フルマラソンの他、8Km、エンジョイラン、親子ラン、車いすの部などへの参加は、8月29日から募集開始の予定。